



久留米絣の魅力に惹かれて

今年、久留米絣は、創始者である井上伝の没後150年を迎える。

150年を経た今日、久留米絣は全国的に見ても地場産業の地位を守っている。これは親子代々受け継がれてきた技術の伝承に負うところが大きい。一方で担い手となる後継者が途絶えるという現状も見逃せない。

今回は異業種から絣の世界に飛び込んだ一人の青年取材しました。



田平健朗さん
(27歳)

Kasuri new wave

～新たな絣に挑戦するヒト・モノを紹介します～

公務員から絣の世界へ

大刀洗町出身の田平健朗さんは、現在27才。高校卒業後、公務員として7年間勤め、昨年、久留米絣作家の松枝哲哉さんの藍生庵に飛び込み、弟子入りを申し出た。

「7年間の社会人としての生活の中で、着るものすべて着物にしたいという思いがありました。もともと絣に興味があり、絣が自分で作れたら幸せだと思いました。」と田平さん。

当初、松枝さんは田平さんに安定した仕事を辞めてまですることはないと断りました。しかし松枝さんの奥様で絣作家の小夜子さんは、田平さんの4時間黙々と機を織る姿を見て、その集中力と本気度を感じたとのこと。

3歳から剣道を始め、培われた集中力と打たれてもへこたれない忍耐力が田平さんの持ち味です。



モノづくりの大変さを実感！

田平さんは、昨年6月から大木町の地域おこし協力隊に参加し、地場産業育成のための研修生として絣づくりの研修を始めました。研修の場は大木町笹刈にある久留米絣の人間国宝・松枝玉記の生家。ここで織りを中心に研修に励んでいます。重要無形文化財の久留米絣の工程は40程あり、どの工程が抜けても絣は織り上がらない。

田平さんはたてよこ絣という最も難易度が高い絣織に挑戦し、「糸がこんなに伸びるとは思いませんでした。力の加減で絣の柄が合ったり合わなかったりする。経糸と緯糸が綺麗に合うところ(絣合わせ)が織りの難しいところでもあるし、面白いところですね」と研修がスタートして半年で二柄目を織っている。

現在、大木町の地域おこし協力隊として、松枝家に間借りし、松枝夫妻に絣の基本を習っている。織りをはじめ、絵糸の糊付け、絵糸描き、手括りなど3年間の研修を経て、さらに久留米絣技術伝承者の研修生に向けて挑戦する8年計画の目標を立てている。天然藍染・手織りという久留米絣の手仕事の原点を見つめながら、田平さんの絣修行は始まったばかりだ。

【お知らせ】

絣の花を咲かせます

～久留米絣の人間国宝、松枝玉記の生誕祭～

日時／3月21日(水・祝)・22日(木)10:00～16:00

場所／福岡県三潞郡大木町笹刈413

生家開放、遺作資料展示と実演。

連絡先:TEL.080-1711-7155(松枝 携帯)



十八模様は久留米かすりのシンボルとしてあらゆるシーンに活用していきます。



久留米かすりファン倶楽部季刊誌 vol. 23 春号

CONTENTS

- 1p ・Kasuri new wave
田平健朗さん
- 2p ・メキシコへ思いを馳せ、
2着目の絣を井桁の会で挑戦!
～久留米絣イマジプロジェクト～
- 3p ・絣イベントINFO
・絣ショップ&カルチャー
- 4p ・かすりすと会員プレゼント
・福山富生絣工房
福山富生さん
・地場産くるめ
SHOP INFORMATION

イマジン・ワンワールド

「久留米絨イマジンプロジェクト」

メキシコへ思いを馳せ、

2着目の絨を「井桁の会」で挑戦！



▲メキシコをイメージした着物のラフデザイン

去る1月30日、オカモト商店にて

久留米絨イマジンプロジェクトの実行委員会が開催、「井桁の会」(※注)による久留米絨の着物制作がすすめられています。前号でも紹介した松枝哲哉・小夜子夫妻が作られたキリバスの着物に次ぐ、久留米絨での2着目の挑戦となります。

井桁の会では、メキシコを題材に、会員の富久公博さんがデザインを担当します。マヤ文明に由来するピラミッド、そこに春分と秋分の

年2回現れる伝説の影の物語を絨で表現しようというもの。1着目のキリバスを表現した松枝夫妻の絨とは違い、井桁の会では、化学染料とつまみ(刷り込み)技法で6〜7色の多色使いの久留米絨を表現します。

そもそもメキシコは世界的な綿花の産地、当地には「ハスベ」と呼ばれる久留米絨と同じ技法で作られた織物もあるそうです。「久留米絨とご縁を感じますね」と山村会長は話されます。メキシコは産業的にも日本の自動車産業など深いつながりもあり、今回の絨プロジェクトによる着物の完成にも大きな期待が寄せられています。



イマジンワンワールド

100か国完成記念式典開催

日時／2018年4月29日(日) 13:00~16:00

場所／久留米シティプラザ ザ・グランドホール
(久留米市六ツ門町8-1)

共同開催／くろめ楽衆国まつり

世界196か国の国をイメージした着物と帯を制作するキモノプロジェクトは2014年にスタートし、本年4月末に100か国のKIMONOが完成予定!100か国完成の節目にあたり、プロジェクト発祥の地の久留米にて、100か国完成記念式典を開催。

※井桁の会…久留米絨の携わる会員(絨元14軒・オカモト商店)による絨の研究会(山村善昭会長)として10年前に発足。絨製作上の問題点の解決やマーケティング、生地開発など多岐にわたる勉強会(年4回)を開催。2年前には「染色技術の革新的な進歩と研鑽等」に対して経済産業省のものづくり大賞を受賞。久留米絨を後世に伝えるための研鑽に励んでいる。

絨シヨップ&カルチャー

絨衣人(かすりいと) 橋爪清美さん

着物好き、蔵元そして

絨織元との出会いが運命的でした!

「北九州で15年近く着付講師として着物に携わり、着物人口を増やす活動をしていました。6年前に久留米に嫁いで、西原糸店で初めてお猪口袋を作りました。また、ちえぞうさんと津留政次さんを紹介され、色合豊かで精緻な伝統柄の久留米絨のとりこになりました」と話すのは、小頭町で日本

酒専門居酒屋「巡る」の女将、橋爪清美さん。

絨を着る男性を増やそうと

「チーム俺の絨」を結成!

お店を開店するとき、旭菊蔵元の

原田圭子さんから絨着物のスタイリングを依頼されたことをきっかけに、久留米絨着物スタイリストとして絨



▲津留さんの絨を使った下駄(あゆみびと)



▲「はだごころ」は筑後川ブランドフェスタに出展、天神ロフトにてデビュー。



▲俺の絨(平成28年6月 第一回街歩き)

お問合せ／絨衣人(かすりいと)

〒830-0045 福岡県久留米市小頭町2-13

TEL.080-5241-3925

紺イベントINFO

第21回 久留米かすり

藍・愛・で逢いフェスティバル

日時：2018年3月17日(土)・18日(日)

10:00~17:00

場所：地場産くるめ(久留米市東合川5-8-5)

入場
無料

◇無料シャトルバス運行いたします。

【JR久留米駅前高速バス乗り場】(福岡・小倉方面)~

【西鉄久留米】(0番乗り場)~【会場】(地場産くるめ)

※両日ともJR久留米9:30始発。午前中は30分間隔で運行



▶あゆみびとの下駄を持つ橋爪さん



■藍・愛・で逢い広場(出店26企業)

出店ブースでは、久留米紺や和・洋装製品・
工芸品小物・手工芸用のハギレ等の品々を
特価で販売。



■久留米紺ファッションショー

両日1日2公演 11:30~/15:00~

■マルシェ(スイーツコーナー)

出店店舗/ミチルばん

■2018 久留米紺 新作発表会

一次審査 17日(土)/二次審査・審査結果発表 18日(日)

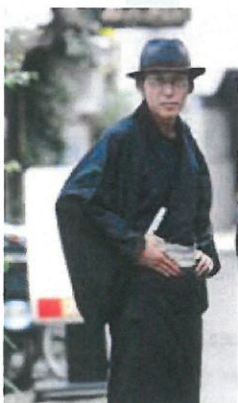
出店作品 手織紺部門・機械織部門 紺二次製品部門 約130点

※審査参加頂いた方、20名様に抽選で紺粗品進呈!

他、イベント多数。

お問合せ/同実行委員会(久留米紺協同組合)

TEL.0942-44-3701



写真撮影/小原亮

津留政次氏 追悼メモリアル

期間：2018年6月16日(土)・17日(日)

時間：11:00~18:00

場所：ギャラリー アールグレイ

(久留米市通町111-18/近くにコインPあり)

主催：TSURU Textiles Festival 実行委員会

※紺の洋服や小物の販売も一部致します。

入場
無料



昨年7月、45歳で亡くなった津留織物の
4代目である、津留政次さんを偲び、彼の
軌跡、残してくれたもの、紺の未来への想
いを辿る2日間。本企画はTSURU
Textiles Festival実行委員会(通称「ツル
フェス」)のメンバー有志が発起人としてイ
ベントを企画しました。津留織物の紺を着
て、皆さまお集まり下さい。

お問合せ/同実行委員会(古賀円) TEL.090-1701-5787

を広めることを決意しました。
「久留米紺は伝統工芸の技術がきつち
りと伝承され、手織りの技術、機械織り
の普及とそれぞれの特色が活かされてい
ます。その価値観をわかりやすく、しっか
り伝えていきたいと思いました。久留米
紺着物人口を増やさないといけないと思
い、2015年ギャラリーアールグレイで
津留さんが企画した「ツルフェス」で『男の久
留米紺着物ファッションショー』をプロデュ
ースし、着付けなどを担当しました。その
後、久留米紺の着物を粋に着こなし伝統

文化を発信することを目的に男性10名
で『チーム俺の紺』を結成、その中で津留
さんと共に商品開発も展開していこうと
語り合いました」と橋爪さんは熱い想
いを語ります。
紺を通して
人とひとを繋ぎたい

たいなものを感じたと言います。
今、橋爪さんは紺の襷を「はだごろも」、
紺の下駄を「あゆみびと」としてブランデ
イング中。「揮や下駄、すべて人と人とのこ
縁で生まれた商品です。つくり手の顔が
お客様に見える商品に育てたいですね。
二百年続いてきた久留米紺を次世代の
「担い手(あゆみびと)」に繋ぐため、紺と
人との縁を紡ぎ、育成や保存のお手伝い
もしていきたいと思っています。」と橋爪さん
は津留さんの紺を手に取りながら微笑み
ました。

重要無形文化財 久留米絣「新作展」

日時:2018年3月17日(土)・18日(日)
10:00~17:00

入場
無料

場所:地場産くるめ 2階資料室(久留米市東合川5-8-5)

【藍・愛・で逢いフェスティバル会場2階】

お問合せ:(公財)久留米絣技術保存会

TEL.0942-30-9322(久留米市市民文化財部文化財保護課内)



久留米の食と観光名所が一冊に

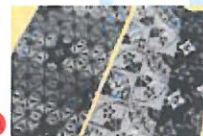
大手出版社のKADOKAWAから、久留米の食と観光名所を掲載した情報誌が2018年2月に発行されました。オールカラーの120ページで定価は900円(税別)、九州・山口の書店やコンビニエンスストアで販売しています。



【まったく新しい久留米案内】定価:900円(税別)

かすりすと会員プレゼント

絣織元登場で紹介した福山富生絣工房さんの絣の裂布、絣衣(かすりい)さんの「はだごろも」。応募方法はハガキで住所・氏名・年齢・ご希望のプレゼントを明記の上、かすりすと紙面への感想、今後取り上げて欲しい話題などご記入の上、下記の住所へお送り下さい。



A 福山富生絣工房/絣の裂布セット 2名様

B 絣衣(かすりい) / 「はだごろも」 1名様

応募締切/4月30日(月・祝) 必着

※応募多数の場合、抽選となります。プレゼント当選は発送をもってかえさせていただきます。

※福山富生絣工房の柄は選べません。ご注意ください。

※A・Bいずれのプレゼントをご希望か、ご記入ください。

宛先/〒839-0809 福岡県久留米市東合川5丁目8番5号
地場産くるめ「かすりすとプレゼント」係

絣織元登場 創くる

現役の久留米絣織元の
最長老!?

「朝は8時半から夕方5時まで、絣は織りよります。細か作業は毎日しよりますけん、ボケる暇もなかつた」と話すのは、筑後市高江に工房がある「福山富生絣工房」の代表福山富生さん(90)。

現役の織元では最長老ではないだろうか?

終戦後、昭和27年からこの仕事をしている。染めの光延、括りの桑野、製経(仕込み)の福山とそれぞれ専門性の高い絣の分業制は今もこの地域には残っている。

福山さんの得意とする柄は麻の葉やりんす、絣の定番

柄だ。特に麻の葉は魔除けの柄として昔から人気のあった柄で、今でも注文が多い。主に問屋さんに卸し、直接販売もしている。

「よこ絣は一反二日半、たて絣三日ぐらいで織り上げます。今、唐津くんちの長法被の注文を受け、60着を5月頃までに納めますけん、忙しかです(笑)」。

朝早くから、奥様(86)と



▲奥様と2台並ぶ手織り機で二人三脚

二人三脚で絣を織る。土日もなく仕事一筋、趣味は?と尋ねたら、「食べること、お酒も好きだったが今はドクターストップ。果物は大好物、機を織り続けている限り病氣も逃げて行く」とこの道60年以上の弁。近くに嫁いだ娘さんが10数年前から織りの手伝いをしていて、分業制の絣の世界、括りの若手の育成にも気にかけている。



福山富生絣工房 福山富生さん(90)

福山富生絣工房

〒833-0052

福岡県筑後市高江720-2

TEL.0942-52-5381

地場産くるめ SHOP INFORMATION



久留米かすりヘアクリップ
…大 1,080円、小 864円(税込)

地場産くるめJR久留米駅店で最近人気の商品がこのヘアクリップ(髪留め)。久留米絣の洋服や手提げバッグもいいけれど、ワンポイントで和のテイストが感じられる商品です。

長い髪を一つに束ねてもいいし、お団子にしかばつとめたら、毛先が隠れてすっきりさわやか。お値段もお手頃で、これからの暑い季節にぴったりです。すべて手作りのため、お気に入りの柄があったら、早めにゲットしてね!

地場産くるめ 東合川店

地場産くるめ TEL.(0942)44-3700 FAX.(0942)43-1020

営.10:00~17:00 ※展示即売場は地場産くるめ2Fにございます。

毎月11日は「いい日地場産の日」開催! 毎月11日は全品11%OFF (一部商品除く)

地場産くるめ JR久留米駅店

地場産くるめ JR久留米駅店

TEL.0942-27-5510

営.7:00~19:00

ふるさとば、頑張り屋です!
地場産くるめ
公益財団法人久留米地域地場産業振興センター